



なばり

2020年(令和2年) 3月10日発行

主 内容



4月から分別方法が変わります

ごみ収集日程表 (4月~9月)
ごみの分け方・出し方

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

※外観完成イメージ



赤目自然歴史博物館 (赤目ビジターセンター内)
住所: 名張市赤目町長坂671-1 ◎入館無料
開館時間: 午前9時~午後5時
休館日: 年中無休 (年末年始など休館の場合あり)
◎専用駐車場はありません。周辺の有料駐車場もしくは公共交通機関をご利用ください。

赤目自然歴史博物館の愛称を募集

応募期間 3月28日(土)~5月10日(日)

採用者には賞品を贈呈。応募方法など詳しくは、赤目四十八滝溪谷保勝会のホームページまで

延寿院枝垂れ桜のライトアップ

自然歴史博物館の近くにある延寿院では、樹齢360年余とも言われる枝垂れ桜のライトアップを実施



赤目四十八滝に
3/28(土) オープン

自然歴史博物館

赤目溪谷の自然と忍者のルーツに迫る

赤目四十八滝の入山口に3月28日「赤目自然歴史博物館」がオープンします。溪谷内では、オオサンショウウオや貴重な動植物も生息します。神秘的な自然とともに、忍者にゆかりのある地域の歴史や文化などを訪れた観光客の皆さんに紹介していきます。

☎ NPO法人赤目四十八滝溪谷保勝会
赤目ビジターセンター ☎ 41・1180

赤目四十八滝 

オープニング企画展示
「赤目に生きた忍者たち」

開催期間 3月28日(土)~6月14日(日)

時間 午前9時~午後5時 ※初日は、午後2時30分~
期間中無休。入館無料



赤目四十八滝で修行をし、伊賀流忍者の祖と言われる百地三太夫の子孫らに伝わる忍具の数々や当時の生活用品などを展示。地元に伝わる資料なども紹介し、赤目と忍者の関係を知ることができます。



この春、誕生！ 人が集い、人がつながる 新しい交流拠点

4月から本格始動 外国人住民の支援と交流 多文化共生センター

増え続ける外国人住民に対して、幅広い支援と交流を行う拠点として、市民情報交流センター内に多文化共生センターが4月から本格的に始動します。今後、日本語教室や支援者の育成などサポート体制を充実させていきます。

☎ 多文化共生センター ☎ 64-6711

◎多文化共生センターでは、地域住民の皆さんとともに、外国人住民も暮らしやすいまちを目指します。



【暮らしをサポート】
ごみの出し方など日常生活の困りごとの相談に対応します。



【多言語による情報発信】
スタッフやサポーターのほか、自動翻訳機などで多言語にも対応。



住所: 名張市希中央5-19 (名張駅から徒歩3分)
なばりえ2階 市民情報交流センター内
開館時間: 午前9時~午後5時 休館日: 月曜日



【日本語教室】
子ども向け、大人向けの日本語教室を開催します。



【国際交流・国際理解の支援】
地域での講座・イベント企画や交流なども支援します。